

角間里山ゾーン利用ガイドライン2019

(目的)

第1 金沢大学角間里山ゾーン（以下、「里山ゾーン」）は、金沢大学が管理する角間キャンパス内の里山エリアであり、里山ゾーンを利用する者及び団体に対して、「角間里山ゾーン利用ガイドライン」の遵守を求めます。

(利用の手続き)

第2 里山ゾーンを利用される方は、必ず角間里山本部の各部会に里山利用者登録書及び活動計画書を提出の上、角間里山本部の承認を得たうえで、各部会で定めたガイドラインを遵守し活動してください。

2 里山利用者登録書及び活動計画書は、角間里山本部事務局に提出してください。

(利用者の安全)

第3 利用者の安全を守るため、里山ゾーンでは以下の事項に十分注意してください。

- (1)危険な植物の自生 ヤマウルシ, ツタウルシ, など
- (2)危険な動物の生息 スズメバチ, マダニ, マムシ, ツキノワグマ, イノシシ, など
- (3)立入りが危険な場所 崖地, 窪地, 湿地, 藪, など

2 里山ゾーン内で事故が起きた場合は、速やかに必要な措置を執るとともに、創立五十周年記念館「角間の里」（以下「角間の里」）または「金沢大学総務部総務係」までお知らせ願います。

(危険情報)

第4 里山ゾーン内の危険情報は、「角間の里」でご確認下さい。

(生態系の保全)

第5 生態系を保全するため、以下の事項に十分注意してください。

- (1)里山ゾーンには、原則何も持ち込まないでください。
- (2)里山ゾーンから、原則何も持ち出さないでください。

2 里山ゾーンの生態系に影響を及ぼす活動を行う場合は、各部会と協議の上、角間里山本部に届け出てください。

(利用者間のトラブル防止)

第6 里山利用者間のトラブルを防ぐため、以下の事項に十分注意してください。

- (1) 里山利用者は、利用計画書を提出してください。
- (2) 里山利用者は、他の利用者の情報を把握し、他の利用者に影響を与えないでください。
- (3) 里山利用者間で影響を及ぼす時は、相互に調整してください。

(緊急事態への対応)

第7 里山ゾーン内で緊急事態等がある場合は、里山ゾーンを閉鎖することがありますので、第4の指示に従ってください。

(雑則)

第8 このガイドラインに定めるもののほか、必要な事項は別に定めます。